2026.11.8

令和８年度　「なごやかまつり・ひがし」に参加して

社会奉仕委員　柴田博隆

１．開催日時　　令和８年１１月８日（日）
　　午前１０時３０分～午後３時３０分
２．開催会場　　建中寺および建中寺公園一帯
３．参加者　　吉野、志村、大野、石田、西尾、阿部、柴田、吉田（康）、若林（敬称略、９名）
４．内　容　　①視覚障害者介助体験（アイマスクをつけた子供達に口頭で動作を誘導する）
　　②地震について考える（防災キャラクターの塗り絵）
　　③赤い羽根共同募金活動（募金を依頼し募金した人に風船やｸﾘｱﾌｧｲﾙを渡す活動）



アイマスクをして文字を動かす


防災キャラクターの塗り絵



赤い羽根共同募金

５．参加の感想　今年は、青天のため来場者が多く、たいへん盛況でした。

私は、赤い羽根共同募金を担当。昨年までは、景品としてヘリウムガスの入った風船を渡すため、開始時刻の１２時１５分より前に、テントの周りに子供たちが列をなしていたが、今年はガスの価格が高騰したため、ヘリウムガスは入れずに空気だけにしたので、来場者は思ったほどでもなかった。それでも、時間が経つにつれ、風船を持っている子供が場内に増えてくると、それを見た子供が風船を求めるようになり、作っても作ってもすぐに無くなる状態になり、気が付いたら終了の時刻になっていた。

忙しくはあったが、子供たちの笑顔を見て心が癒されました。